

SBIG STXL-6303／11000

当月の販売特価 **¥1,098,000-** (STXL-6303E) ・ **¥1,028,000-** (STXL-11000M)
※フィルターホイールセットは各 **¥1,318,000- ～ ¥1,248,000- ～** (ガイド素子付きもご用意)

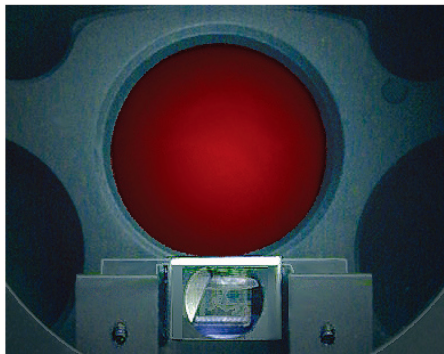
STXL-11000 カメラは現行のST-X シリーズの最新版のカメラです。この ST-XLシリーズは次の3点のグレードアップを除き、現行のST-X と同じカメラデザインです：

- グレードアップ「1」：**フィルターホイールにガイド CCD素子を配置。これによりフィルターの前面にガイドCCDを配置することに成功、例え露出倍数の高いナローバンドフィルターを使用しての撮影時にも、より確実なオートガイドが可能。
- グレードアップ「2」：**新設計の「フラット露光タイプ」のシャッターを採用。CCD素子全域に渡り、精度の高い均一な露光が可能。このシャッター周辺部を見直す事により、より短かなバックフォーカスを達成、また上記フィルターホイールを併用しても「ニコン」「EOS」の各カメラマウントへ変換が可能。
- グレードアップ「3」：**ST-XLカメラにはSTTカメラ用の「新」リモートCCDカメラヘッドが対応。冷却能力「-60℃」「水冷ユニットの内蔵」「強力2段ベルチェ」「イーサネットサーバー内蔵」など、いくつかの新しいプロフェッショナル性能がカメラに搭載されています。

- ・転送精度の高い「USB2.0 (180万画素/秒)」と「イーサネット転送」を装備
- ・カメラ内部に「イーサネットサーバー」を搭載。ネット経由での運用も容易
- ・強力！「2段ベルチェ冷却」冷却を採用
- ・空冷のみで「外気温-60℃」を実現、高効率放熱設計とハイパワー冷却が身上
- ・カメラ内部に搭載の「DC12V安定化電源ユニット」により、9～14Vの範囲で動作
- ・ガイド用CCD素子をフィルターの前面に配置。ナローバンド撮影でも容易にガイド
- ・フルフレーム型CCD素子+イメージバッファを生成。より安定的な画像を確保。
- ・ガイド用CCD素子は「内蔵(FWに配置)」と「外付け(別オプション)」を選択可能
- ・ガイド用(サブCCD)と撮像用(メインCCD)のピント合わせが別々に設定可能
- ・新設計の「フラット露光タイプ」シャッターの採用により、より高精度な撮影が可能
- ・放熱用の「強制換気FAN」をツインで搭載。温度に合わせて自動で回転数を制御
- ・コネクトONでご利用頂ける内蔵の「水冷ユニットシステム」、更なる冷却が可能
- ・ユーザー様で再生可能な「乾燥剤プラグ」を搭載。
- ・カメラ内部には、安全性/確実性の高い「光学式リレー」を搭載
- ・オートガイド状況が一目で分かる「リリーススイッチングLEDランプ」を標準搭載
- ・カメラの通電状況が一目で分かる「LEDモニタリングランプ」を搭載

「高分解能(ミクロン精度)」のガイドCCD付き専用フィルターホイール：＜FW8-STXL＞

新製品のST-XL専用フィルターホイール「FW8-STXL」は「STTカメラ」用のフィルターホイールと基本的には同様で、前者が「31.7mm径&φ36mm」が対応、当「FW8-STXL」が8ボジションで「φ50mm」が対応します。また、セルフガイド用CCD素子をフィルター前面に配置する事により、



仮に露出倍数の大きなナローバンドフィルター等を使用した撮影時にもより高精度にガイド星を検出する事が可能です。また、オプションの専用カメラマウント

(ニコン/EOS)を使用する事が可能(ガイド素子付きFWは非対応)からお選び頂けます。

この各撮影アダプターシステムなら、フランジバック量を「一眼レフカメラ」と同様に設定できる為、お手元の望遠鏡筒のレンズアクセサリ(レデューサーやエクステンダーなど)を効果的に使用する事が可能です。

また、ST-XLフィルターホイールは、例え、幾度となく回転動作を繰り返したとしても、常にCCD上の同じポジションで正確にフィルターの中心を再配置する事ができます。

実際に再配置の位置を測定したところ、なんと誤差が5.4μm以下の驚きの結果を示しました。この精度は例え、現行機種で最も微粒子の「KAF-8300」においても、この誤差範囲内ならばフラットフィールドの撮影等のフィルター再配置にも十分にご利用頂ける精度です。この高精度をぜひお客様のお手元にてご体感下さいませ。

※本資料は、SBIG社が2012年前期に発行した「英語版」を元に、弊社がその内容を和訳編集したものです。予告なく変更となる内容が含まれる場合がございます。

SBIG社日本総代理店 株式会社マゼラン 冷却CCD部門「SBIGジャパン」

〒615-8215 京都市西京区上桂大野町7-7 TEL (075) 394-2625 FAX (075) 394-2612 Eメール: sales@sbig-japan.com www.sbig-japan.com

好評新発売中！
(開発中：STXL-9000E)



www.sbig-japan.com/STXL.html

SBIG STXL-11000・スペック表

CCD素子	Kodak社製KAF-11002
画素数	4008×2672画素
CCD素子エリア	36.0×24.7mm
総画素数	1100万画素
画素サイズ	9μ×9μ角
飽和容量	最大50000e ⁻ (高解像度)
ダークノイズ	0.5e ⁻ /秒/0℃
アンチブルーミング	飽和容量の100倍まで制御
シャッター	フラット露光タイプ 機械式
露出	0.001～3600秒 (@0.01)
ADコンバーター	16Bit
ゲイン	0.87e ⁻ /ADU
読み取りノイズ	11e ⁻ 以下
ビニングモード	1×1/2×2/3×3/9×9/1×N
転送効率	180万画素/秒 (ローノイズ設計)
転送スピード	6.3秒 (高解像度/全エリア)
冷却能力	外気温より-60℃※ (空冷時)
温度制御精度	±0.1℃
消費電力	DC12V-6A (最大)
接続インターフェース	USB2.0 & イーサネット
対応OS	Windows98SE～7 (32bit/64bit)、MacOS 10.6～
本体サイズ	152×152×89mm (FANを含む)
望遠鏡取付け規格	専用3インチフランジ
本体重量	約2Kg
バックフォーカス	24.9mm

※CCDOPSソフトにて「-35℃(絶対温度)」で自動アイドリング。

